

認知症専門部会における平成 26 年度の事業実施結果

1 実施済みの事業（【 】内は対応する課題）

(1) 認知症チェックリストの活用【区民への啓発・家族への支援】

10月1日より東京都と東京都健康長寿医療センターが開発した認知症チェックリストを配付し、早期発見の機会提供を実施している。

※ 平成 26 年 10 月 2 万部作成・配布

(2) 認知症フォーラム【区民への啓発・家族への支援】

認知症の人の在宅医療・療養への理解の促進を目的として、「認知症フォーラム」を開催。

- ・ テーマ
「認知症在宅医療の最前線！～本人・家族の日常生活を支えるカルテ～」
- ・ 講師 医療法人社団つくし会 新田クリニック院長
全国在宅療養支援診療所連絡会会長 新田國夫 氏
- ・ 日時 平成 26 年 11 月 8 日（土）午後 1 時 30 分～4 時

※ 参加者 110 名（スタッフ除く）

(3) 若年性認知症講演会【区民への啓発・家族への支援】

若年性認知症とその支援の理解普及のために講演会を開催。

- ・ テーマ 「地域で支えあう若年性認知症」
- ・ 講師 社会福祉法人東京栄和会 なぎさ和楽苑 並河健司 氏
- ・ 日時 平成 27 年 2 月 20 日（金）午後 2 時～4 時
- ・ 場所 区役所 20 階交流会場

※ 参加者 32 名

(4) 認知症の人の生活モデルの紹介（講演会）

地域の中で、安心して過ごせる環境の構築や提供を行いつつ、認知症の人のケアに取り組んでいる地域密着型サービス等の実践から認知症の人の生活を学ぶ

- ・ テーマ
「地域での共同生活～認知症対応型グループホームの取組」
- ・ 講師 ミニケアホームきみさんち管理者 志寒浩二 氏
- ・ 日時 平成 27 年 3 月 13 日（金）午後 2 時～4 時
- ・ 場所 練馬区役所 20 階交流会場

2 検討中の事業

(1) 医療・介護・家族の情報共有ツール（紙媒体）【多職種の連携強化】

家族を含めた関係者間で連絡や情報共有をしやすいするための方法について検討を進めている。



<取組の方向性> 平成27年9月～ 実施予定

普及しているお薬手帳といっしょに携帯できる連携シートを作成する。

本人、ご家族の管理と同意のもと、関係する機関の担当者、連絡先等が記入できるものとする。

情報の伝え方は、本人、ご家族、連携機関の合意と工夫に委ねる。

利用についての手引書を作成し、一定のルールのもと運用を図る。

※ 情報共有ツール運用スケジュール

年度	月	作業内容
26	11月	第4回専門部会開催 ・運用ルール等の検討
	1月	第5回専門部会開催 ・実施案（連携シート・運用手引書）検討
	3月	第2回協議会 ・進捗状況報告 ・実施案提示
27	5月	第1回専門部会開催 ・実施案最終確認
	5月～ 8月	・関係機関周知 ・配付体制整備
	9月	・区民向け周知・配布・手引き書と合わせてホームページ等掲載

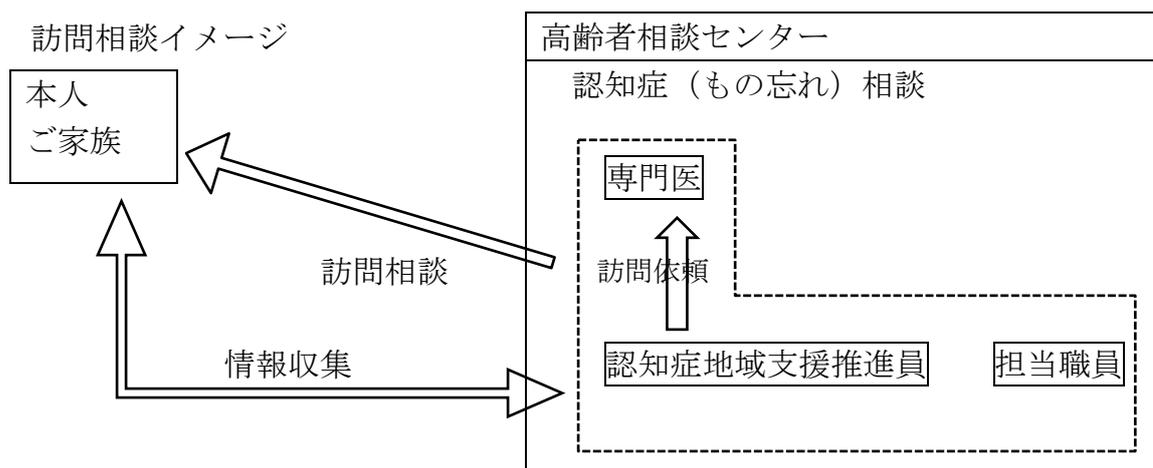
(2) 認知症相談事業の充実【サービス提供体制の充実】

高齢者相談センターの認知症相談事業における相談者の増、予約から相談までの期間短縮を図る。また、制度改正で求められている、早期発見と早期対応、特に独居や受診拒否者への対応としての訪問相談の仕組みを整える。

<取組の内容> 平成27年4月～ 実施予定

- ・高齢者相談センターで実施している認知症（もの忘れ）相談事業の回数増。
4所×年6回 → 4所×年9回
- ・協力いただける医師の増員 5名→10名
- ・相談事業対象者の情報収集および相談後の、受診、介護サービス利用などのコーディネートのため認知症地域支援推進員を配置 4所に各1名

図1 訪問相談イメージ



(3) 認知症ガイドブック（ケアパス）の発行【区民への啓発・家族の支援】

認知症支援に関する地域資源や制度の解説、利用の流れ等を載せた冊子やホームページの作成について検討を進めている。



<取組の方向性> 平成28年3月 発行予定

○認知症ガイドブック

- ・認知症への対応の入り口の部分で道しるべとなるような冊子にする。
- ・認知症の人の状態に応じたサービスの全体像がわかり安心感につながる内容にする。
- ・ページを絞り、イラストや事例を盛り込み興味が湧くような内容にする。

○医療・介護資源マップ

- ・認知症の人の在宅療養を支える、区内の医療機関・介護事業者等に関する情報を掲載したマップについて検討する。

※ 発行スケジュール

年度	月	作業内容
26	1月	第5回専門部会開催 ・構成およびテキスト作成の調整
	3月	第2回協議会 ・進捗状況報告
27	5月	第1回専門部会開催 ・委員からの原稿を反映させたガイドブック案を提示
	7月	第2回専門部会開催 ・ガイドブック案確認

7月 ～8月	印刷業者を入れて構成等の調整
9月 ～10月	各関係機関への校正依頼
10月	第1回協議会 ・進捗状況報告 ・ガイドブック案について報告
1月	第4回専門部会 ・ガイドブック最終版の確定
2月	印刷、配付体制整備
3月	発行

(4) 認知症予防事業の推進【区民への啓発・家族への支援】

○認知症予防プログラム

- ・一般介護予防事業にて実施。新規プログラムを加え充実

(5) 地域における支え合いの強化【区民への啓発・家族への支援】

○認知症サポーターの活用

- ・より積極的な社会貢献を求めるサポーターに対し、見守り事業等の区の事業を紹介し活用を図る。

(6) 介護家族支援の充実

○認知症介護家族による介護なんでも電話相談の回数増の検討

○家族支援講座等の充実

(7) 若年性認知症支援の充実

- ・高齢者サービスの適用拡大や高齢者施設における支援力強化等を検討

(8) 認知症の人の生活モデルの紹介 平成27年3月試行 4月～実施

- ・地域密着型介護サービス事業所等の取組を紹介
- ・認知症ガイドブックでの事例紹介